(様式3)

事業所名 グループホーム塩田

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 9 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍になって以降、報告書のみでの開催で、地域運営推進会議を自施設開催出来ておらず、入居者様は基より職員とご家族様・地域住民様との交流、意見交換が密に行えていない。	今年度中に、地域運営推進会議を自施設開催する。	法人内での全体会議の場で、自施設開催の議題を提出し協議を行った上で、今年度の自施設開催に紐づけていく。	4ヶ月
2	35	自然災害が起こった際に、同法人内・地域の皆様から避難応援に来て下さった際の、誘導情報が整備できていない。	BCP(事業継続計画)の整備をする。また緊急で応援に来て下さった方が、一目で把握でき、安全かつ円滑に避難誘導出来るような入居者様の情報を作成する。	個人情報の観点から取り扱いには十分配慮した上で作成をし、置き場所においても第三者の目が行き届かない場所へ保管する。また職員全体でも緊急時の対応について話し合う。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。